

【研究課題名】

院内がん登録を利用した新型コロナウイルス感染のがん診療への影響の検討 2019～2022年診断症例の比較

1. 研究の対象

2019年から2022年に当該医療機関（病院単位）において新規に悪性新生物および上皮内癌と診断された症例（がん登録対象症例）とを対象とします。

2. 研究目的・方法

本研究では、新型コロナウイルス感染拡大が、がん診療へ与える影響を、栃木県内のがん診療を担う医療機関を対象に、院内がん登録のデータを用いて過去の登録と比較することにより明らかにする事を目的としています。

研究実施期間：承認日～2024年3月31日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

性、診断時年齢、原発部位、病理診断、診断施設、治療施設、診断根拠、診断日、発見経緯、進展度・治療前、外科的治療の有無、鏡視下治療の有無、内視鏡的治療の有無、外科的・鏡視下・内視鏡的治療の範囲、放射線療法の有無、化学療法の有無、内分泌療法の有無 等

3-2. 試料・情報の外部への提供

本研究は各医療機関のがん登録より情報を得て研究を実施します。各医療機関には、がん登録の情報利用に関する規定があり、提供が可能な場合に限り、データの提供を受けます。個人情報削除してのデータベースとなるため、個人を特定することは不可能となります。

4. お問い合わせ

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。

本研究に関する連絡先： 栃木県立がんセンター
がん予防情報相談部 疫学研究課 藤田 伸 （副センター長）
栃木県宇都宮市陽南 4-9-13
電話：028-658-5151

研究責任者： 栃木県立がんセンター
がん予防情報相談部 疫学研究課 藤田 伸 （副センター長）

研究代表者： 栃木県立がんセンター
がん予防情報相談部 疫学研究課 藤田 伸 （副センター長）

5. 研究組織

研究協力機関として参加する栃木県がん診療連携協議会に加盟する医療機関(18施設)

自治医科大学附属病院	上都賀総合病院
栃木県済生会宇都宮病院	足利赤十字病院
獨協医科大学病院	国立病院機構宇都宮病院
那須赤十字病院	新小山市民病院
佐野厚生総合病院	国際医療福祉大学病院
国立病院機構栃木医療センター	菅間記念病院
芳賀赤十字病院	小金井中央病院
とちぎメディカルセンターしもつが	獨協医科大学日光医療センター
国際医療福祉大学塩谷病院	宇都宮記念病院